頚部神経堤細胞の移動・分化を制御するHoxa3遺伝子の機能解析

AUTHOR(S):

千坂, 修

頚部神経堤細胞の移動・分化を制御する Hoxa3 遺伝子の機能解析

研究課題番号 15570177

平成十五年度～平成十六年度科学研究費補助金
基盤研究（C）（2）
研究成果報告書

平成十七年五月

研究代表者
千坂　修
（京都大学生命科学研究科）

はしがき

本研究は、生存に重要な器官形成を司るHoxa3 遺伝子の機能を詳細に解析したものです。かなりの部分は投稿中で、未発表ですが、発生生物学の教科書に記載されるべきデータを含んでいます。３年間で４回の研究場所の引っ越しなどを強いられる中、本研究費はこのような研究を支えるのにとても有用でした。ここに深く感謝致します。また、研究の大半を実際に行ってくれた元大学院生の（現カリフォルニア大学バークレー校研究員）五島－渡利夏子さんと北里大学医学部の亀田芙子先生にも深く感謝の意を捧げたいと思います。

研究組織

研究代表者：千坂　修　（京都大学生命科学研究科助教授）
研究分担者：なし
（研究協力者：五島－渡利夏子、亀田芙子）

交付決定額（配分額）　（金額単位：千円）

	直接経費	間接経費	合計
平成１５年度	2,600	0	2,600
平成１６年度	1,100	0	1,100
総計	3,700	0	3,700

研究発表

（1）　学会誌等

Kameda, Y., Arai, Y., Nishimaki, T., and Chisaka, O.
The Role of Hoxa3 Gene in Parathyroid Gland Organogenesis of the Mouse. Journal of Histochemistry and Cytochemistry 52, 641-651, 2004

Chisaka, O. and Kameda, Y. Hoxa3 Regulates the Proliferation and Differentiation of the Third Pharyngeal Arch Mesenchyme in Mice. Cell and Tissue Research 320, 77-89, 2005

（2）口頭発表 なし
（3）出版物　なし

研究成果による工業所有権の出願・取得状況
なし

「研究成果」

既に発表済みの部分は印刷物を添付した。未発表の部分は原稿を添付した。早急に投稿する予定である。